



令和7年1月8日

報道関係各位

令和6年度東京都建築技術発表会で、福生市立中央図書館の改修工事が評価され優秀賞を受賞しました

11月20日に東京都議会議事堂都民ホールで行われた「令和6年度東京都建築技術発表会」において、福生市企画財政部公共施設マネジメント課が発表した中央図書館（S&Dたまぐー福生中央図書館※）のリニューアル工事が優秀賞を受賞しました。

12月18日に福生市役所で表彰が行なわれ、東京都建築技術発表会事務局である東京都財務局の職員から担当者に賞状が授与されました。

※ネーミングライツによる愛称（令和6年9月1日から）

■発表の内容について

【題名】中央図書館のリニューアル工事について
～福生十景「文化の森」に佇む図書館の改修工事～

【発表の主な内容】

- ・建物概要、工事概要、工事の特徴
- ・「景観を変えない」雰囲気はそのままにより使いやすく
- ・「ここで本が読みたい」文化の森と一体化した開架室
- ・「残せるものは残す」時代を引き継ぐ改修工事
- ・改修工事～想定外の事象への対応～
- ・今後への課題

■東京都建築技術発表会とは

東京都が平成16年度から原則として毎年開催し、東京都建築協議会を構成する各局、東京消防庁、警視庁、各区市等が執行する事業に係わる技術職員および関係技術職員等のより一層の技術力の向上とその組織的な継承等を目的として、実施しています。

■受賞した担当職員の想い

今回の改修工事でこだわった点は、シンボルとなるような円形書架を配置することでした。ここで本が読みたいと思ってもらえる図書館を目指して試行錯誤した結果、このような評価をいただき、優秀賞をいただくことができました。



7 「残せるものは残す」時代を引き継ぐ改修工事



改修前の「檜材フロアリングブロック」

芝居芝居の墨板

床材の研削前後

研削・下地調整・日地理め後の「檜材フロアリングブロック」



【問合せ】公共施設マネジメント課公共施設グループ TEL042-551-1972